

2020年2月20日

コンサルティングエンジニア連盟  
令和2年(第19回) 通常総会のご報告

平素、連盟活動に対しご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

下記の通り、令和2年(第19回)の通常総会を開催し、多数の会員の出席のもと、各議案をご審議いただき、了承を得たことをご報告いたします。今期につきましても引き続き連盟の活動にご協力いただくようお願いいたします。

---

コンサルティングエンジニア連盟 令和2年(第19回) 通常総会  
日時 令和2年2月18日(火) 10時30分から11時00分  
場所 グランドアーク半蔵門 3階 華の間

議事次第

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議 事

議案第1号 平成30年活動報告並びに決算報告・監査報告

7つの方針に沿った活動を報告。連盟の支援する佐藤、足立両先生のご努力により、予算が確保され、技術者単価が7年連続アップし、コンサルタント各社の経営は好転しつつある。

品確法の2回目の改正が行われ、6月14日に公布、施行され、建設コンサルタント業務の主体である我々の設計業務を測量、地質調査、その他の調査(点検及び診断を含む)とあわせ、「公共工事に関する調査等」として法律第2条に初めて追加定義された。これにより我々の職域が今までの「工事」の付随的取り扱いから「調査等」と初めて法律の対象として明記された。

7月には、参議院議員選挙において佐藤信秋候補が前回を上回る高位当選を果たした。

通常総会、2回の役員会(常任幹事会)、佐藤・足立両参議院議員を招請しての時局講演会及び建設コンサルタンツ協会幹部を交えた意見交換会を総会後に開催するとともに、建コン協関東支部にて共催した。

この意見交換会の席上、建コン協と共に9項目からなる要望書を両議員へ提出した。また、隔月で連盟幹部会を開催し連盟の適正な運営に努めた。

11月には例年通り佐藤・足立両議員へ献金を行った。

さらに、昨年は未会員会社へ連盟会長から入会要請書類を何度も送るなど会員増強に努めた結果、各支部、会員の皆様のご協力によって、会員1,847名、2,702口は既往最多となった。この結果、会費収入が順調に増加し、両議員へそれぞれ250万円ずつの政治献金を行ったものの、新事務所への移転、連盟職員の配置などに伴って、繰越金額は昨

年より減少した。

また、監査役による監査によって、会計処理が適法かつ妥当であることが認められた。

#### 議案第2号 令和2年（第19期）活動方針（案）並びに予算

令和元年は、コンサルティングエンジニアの地位向上を目指して両議員を支援してきた政治活動が、6月の2回目の品確法改正に結びついて一定の成果を得たと言える。かつ、会員数、口数の大幅な増加は、コンサルティングエンジニア連盟の活動が会員の理解を得つつあることを実感しつつある。

本年は、連盟の存在感を更に高め、佐藤信秋参議院議員および足立敏之参議院議員にも連盟の認知度を高めて頂くと共に、更に連携を深め上記連盟の目的を達成するために、引き続きの7つの方針で活動していく。

令和2年は連盟のなご一層の組織力強化、連盟の更なる認知度・発言力の向上、組織運営の健全化、そして来るべく次の参議院議員選挙も鑑み、会員数2,200名を目指す。

その他、引き続きウェブサイト等を活用した会員とのコミュニケーションの強化、立法・行政府への働きかけ、時局講演会の開催、関係団体等との意見交換、両議員への支援等を行う。

#### 議案第3号 役員（常任幹事：中部支部長）選任の件

議案として中部支部長の後任、渡邊勝弘氏が提出され選任された。総会後に開催された役員会の席上、承認された。

#### 議案第4号 連盟規約改訂の件

コンサルティングエンジニア連盟規約の改訂（本部幹事を置き役員会の構成メンバーに加える、顧問を置く）が報告された。

#### 議案第5号 本部顧問委嘱の件

議案として本部顧問、長谷川伸一氏が提出され選任された。総会後に開催された役員会の席上、承認された。

全ての議案が説明・承認された。以上、令和2年（第19回） 通常総会のご報告です。

コンサルティングエンジニア連盟は、ご承認いただいた活動方針に沿って、活動してまいります。本年もご支援・ご協力のほど、重ねてお願いいたします。

コンサルティングエンジニア連盟  
会長 大島一哉

連盟ウェブサイト <http://consulting-engineer-renmei.jp/>